



奈良県経済の概況

持ち直しの動きの中で一部に弱めの動きがみられる

個人消費 百貨店・スーパー販売額は前年同月比
2か月連続の増加

住宅着工 新設住宅着工戸数は前年同月比
2か月ぶりの減少

公共投資 公共工事請負金額は前年同月比
5か月ぶりの増加

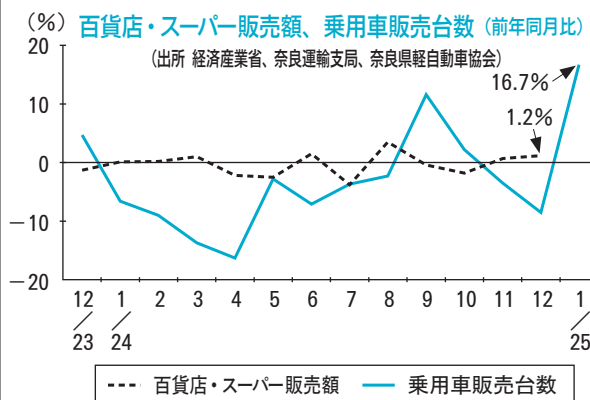
雇用情勢 有効求人倍率は前月比 0.03 ポイント
上昇の 1.20 倍

企業倒産 倒産件数は 7 件
負債総額は 2 億 65 百万円

生産活動 鉱工業生産指数は前月比
2か月連続の低下

1 個人消費

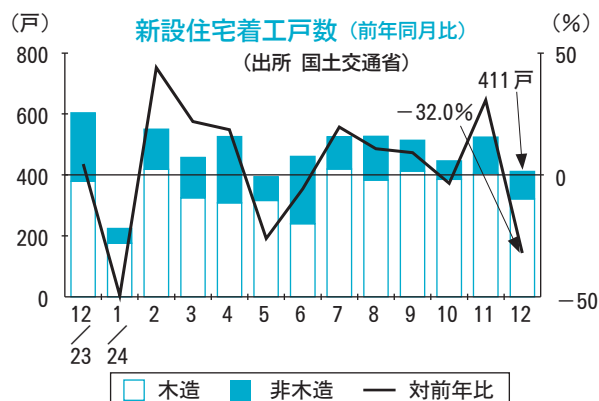
百貨店・スーパー販売額は前年同月比 2か月連続の増加



- 12月の百貨店・スーパー販売額（速報値、全店ベース）は前年同月比1.2%増の219億83百万円となり、2か月連続の増加。
- 1月の乗用車販売台数は前年同月比16.7%増の3,600台と、3か月ぶりの増加。普通乗用車は同8.6%増、小型乗用車は同27.8%増。軽乗用車は同21.2%増となった。

2 住宅着工

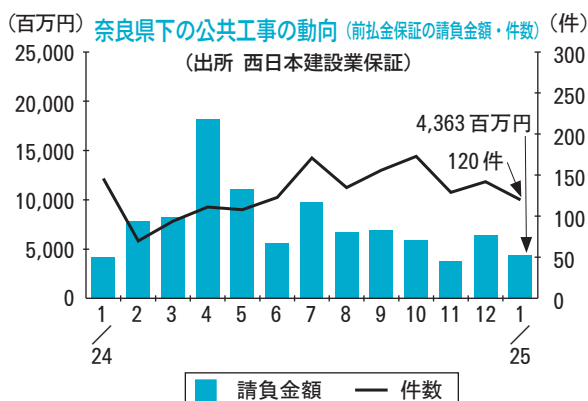
新設住宅着工戸数は前年同月比2か月ぶりの減少



- 12月の新設住宅着工戸数は前年同月比32.0%減の411戸と、2か月ぶりの減少。
- 利用関係別にみると、持家は同9.5%増の208戸と2か月連続の増加、貸家は同43.4%減の116戸と2か月ぶりの減少、分譲住宅は同58.9%減の86戸と2か月ぶりの減少となった。

3 公共投資 (西日本建設業保証の保証取り扱い)

公共工事請負金額は前年同月比5か月ぶりの増加

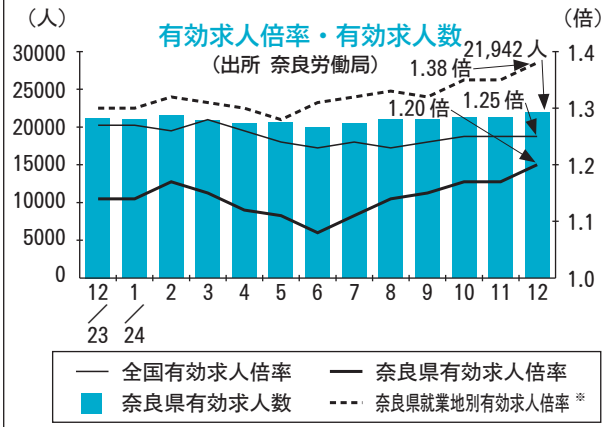


- 1月の公共工事請負金額の動向をみると、件数は前年同月比17.8%減の120件となり、3か月連続の減少。金額は同4.5%増の43億63百万円と、5か月ぶりの増加。
- 発注者別にみると、国は同36.8%減、県は同34.5%減、市町村は同79.2%増。

4

雇用情勢

有効求人倍率は前月比 0.03 ポイント上昇の 1.20 倍



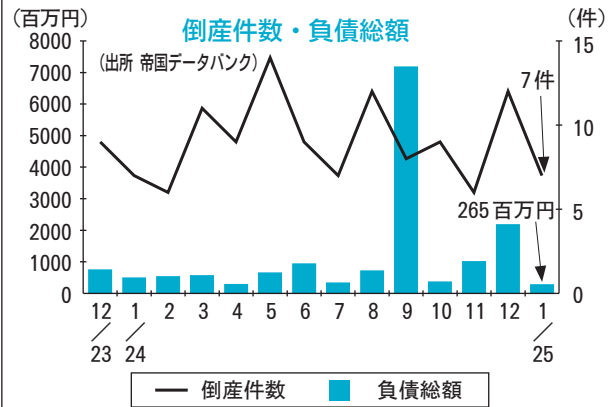
*実際の就業地が奈良県内の求人の倍率

- 12月の有効求人倍率（季調値）は前月比 0.03 ポイント上昇の 1.20 倍となり 2 か月ぶりの上昇。前年同月比は 0.06 ポイント上昇。
- 新規求人倍率（季調値）は、前月比 0.03 ポイント低下の 2.02 倍となり 3 か月ぶりの低下。前年同月比は 0.23 ポイント上昇。

5

企業倒産

倒産件数は 7 件、負債総額は 2 億 65 百万円

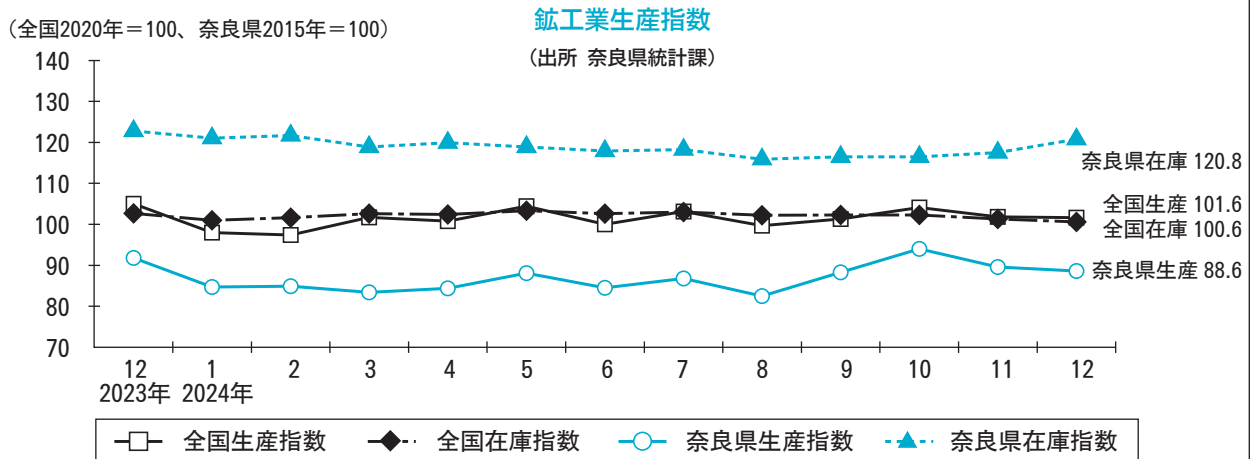


- 1月の倒産状況をみると、件数は前年同月と同じ 7 件。負債総額は同 45.0% 減の 2 億 65 百万円と 5 か月ぶりの減少。
- 業種別では、小売業、サービス業、その他が各 2 件、建設業が 1 件。倒産形態では、7 件すべてが破産であった。

6

生産活動

鉱工業生産指数は前月比 2 か月連続の低下



- 12月の鉱工業生産指数（季調値、速報値）は、前月比 1.1% 低下の 88.6 となり 2 か月連続の低下。原指数は前年同月比 2.1% 低下の 89.1 となり 3 か月ぶりの低下。在庫指数は前月比 2.8% 上昇の 120.8 となり 2 か月連続の上昇。

- 業種別生産指数の動きは、電気機械工業、金属製品工業、窯業・土石製品工業等の 7 業種が前月比上昇となる一方、化学工業、生産用機械工業、食料品・たばこ工業等の 10 業種が同低下。